

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県青葉警察署協議会
日 時	令和7年10月30日（木）午後1時55分から午後3時55分まで
場 所	神奈川県青葉警察署
出席者	<p>1 協議会側</p> <p>鳥屋尾 彰 後藤 千夏 鳥居 浩一郎 村田 陽子 八木下直人 恵 元 梅澤由紀子 徳江 壽一 山崎 継敬 森 正和</p> <p style="text-align: right;">計10人</p>
	<p>2 警察署側</p> <p>署 長 鎌田 純 地域担当次長 番匠 紀行 生活安全担当次長 小宮山 博 警 務 課 長 花澤 一也 生活安全課長 上原 拓也 刑 事 課 長 大澤 英 交 通 課 長 井上 孝司 警 備 課 長 緒方 清人 留置管理課長 千葉 康弘</p> <p style="text-align: right;">計9人</p>
フリーディスカッション	
「前回の協議会について」	
<p>1 前回の協議会では諮問を行わず、当署若手警察官と協議会委員との「若手警察官の将来などについて」のフリーディスカッションを行った。</p> <p>2 協議会委員からは、『志望動機』や『危険な体験』、『休暇の過ごし方』などの質問や意見を受けたが、当署でのフリーディスカッション形式の協議会は初めてで、新鮮であり、若手警察官からの直接生の言葉が聞けたことで好評を得た。</p> <p>3 協議会委員からは若手警察官に対し、激励の言葉を頂いた。</p>	
諮 問	
「効果的な犯罪抑止対策について」	
<p>1 犯罪のどのような点について不安を感じるか</p> <p>2 警察が行える犯罪の抑止対策はどのようなものがあるか</p> <p>3 警察が地域住民と共に行える防犯対策について</p>	
答 申	
<p>1 犯罪のどのような点について不安を感じるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪全般に不安を感じるが、犯罪にいつ巻き込まれる分からないことに一番不安を感じる。 ・SNS絡みの犯罪や闇バイト関連の犯罪 <p>2 警察が行える犯罪の抑止対策はどのようなものがあるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察でいま取り組み、行っている犯罪抑止対策を止めることなく、さらに深掘りし、反復して行ってほしい。 ・警察へ情報提供する所が分からないので、電話やメールを含め、どのようなものがあり、どのように情報提供ができ、地域住民にどのように公開されるかを知りたい。 <p>3 警察が地域住民と共に行える防犯対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察が行うキャンペーンや催し物で地域住民が寸劇などに出演するなどの参加ができれば、身をもって体験ができ、防犯対策に役立つのではないかと。 ・地域住民やボランティアで行うパトロールなどに、警察から防犯的なアナウンスの音源を提供していただき、防犯アドバイスを流しながらのパトロールなどができないか。 <p>4 その他</p>	

	<p>地域住民が管内の犯罪や事故状況を知ることができるアイテムとして、県警アプリがあり、情報を知ることができる良いアイテムと思うが、地域住民がそのアプリの存在を知らない ので、もっと県警アプリを知らしめる情報発信をしてほしい</p>
	<p>業 務 報 告</p>
	<p>令和7年6月から9月までの業務推進結果及び令和7年10月から令和8年1月までの業務推進 重点について説明をした。</p>
	<p>参 考</p>
備 考	<p>秋の人事異動に伴い、新規転入幹部による挨拶が行われた。</p>